

さまざまな職種で働く在日米軍従業員

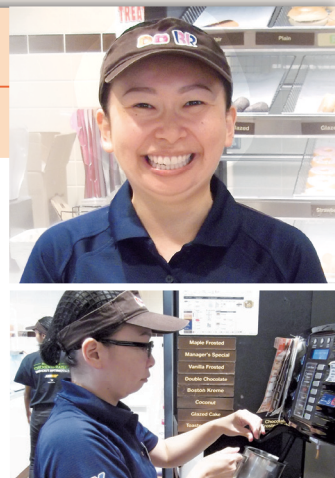
Introduction of USFJ Employees

在日米軍基地で活躍している、さまざまな職種の従業員を紹介します。



カウンター・アテンダント

AAFES横田エクステンジ 川杉 幸子 さん



在日米軍人とその家族の仕事や生活をサポートしています。

横田基地のダンキンドーナツ・バスキン・ロビンスでスーパーバイザーとして働いています。ドーナツ及びアイスクリームの販売をしています。

一つのドーナツ・一杯のコーヒーで笑顔になっていただけると私もすごく嬉しいです。また、何年かぶりに日本に再び赴任してきた方にあなたが働いて良かったと言われたときには、ここで長い間働いてきて良かったと思います。12年間フードで働いてきたので、他の仕事もしてみたいという気持ちもあるし、ここでステップアップしていいのかなと思っています。いずれにしても、横田基地の中でずっと働いていきたいと考えています。

※AAFES(Army and Air Force Exchange Service):陸軍及び空軍エクステンジ・サービス



火災防護検査職

米海軍日本管区司令部 消防隊
三浦 楓 さん

消防副隊長(艦上)

米海軍日本管区司令部 消防隊
唐岸 一郎 さん



人々が安心して過ごせる 防火環境づくりをめざして。

横須賀基地消防隊予防課では主に基地内の建物や施設等への立ち入り検査を実施し、検査結果に関する書類作成とその後、適切な処理がされているかの確認まで対応します。加えて、基地内外での消防イベントのサポート・防火予防週間を通じて基地従業員や住人の方々、学校の生徒などに火災安全教育、避難訓練、消火器訓練等も実施しています。普段は関りが少ない基地内の住人や幼稚園・小学校の生徒たちと防火知識を共有でき、感謝して頂くことはこの仕事の魅力の一つです。又様々な現場において、判断力や広範囲な知識・コミュニケーション能力も活かせる仕事です。これからも、地域の方々と助け合いながら、人々が安心して過ごせる「防火環境づくり」に努めていきたいと思っています。

救助技術は世界基準、 空母や艦船への消火支援も。

私は在日米海軍横須賀基地に所属する消防隊の訓練教官として働いています。現在は約200名の消防隊員や新人隊員に救助技術や消火活動、救急活動などを教えています。他にもまた自衛隊との合同訓練や、近隣の相互協定(お互いに大きな災害対応は協力し合う取り決め)を結んでいる日本の市消防局との合同災害訓練の内容や段取りを決めたりします。近く新人隊員が採用され消防学校を開校する予定なので現役隊員の協力のもと準備を進めています。米軍基地の消防隊に日本人が勤務し活躍していることによく驚かれますが消防隊員の多くは日本人です。上司はアメリカ人なので英語を話す機会が増えました。学校を卒業して以来英語から遠ざかっていましたが、周りの助けを得ながら、英語の習得に新たに意欲を燃やしつつ、毎日やりがいを感じながら仕事をしています。



警備員監督

第18憲兵中隊 宮城 正利 さん



地域社会貢献に努めます。

第18航空団嘉手納基地は、太平洋の重要拠点(キーストーン)として知られ、地域の平和維持に重要な役割を果たしています。その嘉手納基地の憲兵隊で兵隊達と共に、基地の安全を守り、地域社会の平和な環境づくりに貢献できるという事を誇りに思っています。

私はゲートでの勤務、パトロールの経験を経て、現在は警備員監督として数十人の隊員の監督と指導・育成を任されています。以前は、自分が訓練で習った事を実践で活かした時や、人から感謝された時などにこの仕事のやりがいを感じていましたが、今は後輩達が日々の仕事をしっかりとこなし、厳しい訓練に耐え、成長していく姿を見て、この仕事をやっていて本当に良かったと感じています。これからも、沢山の訓練と実践を通して多くの若い隊員を育成し、地域社会への貢献はもちろんの事、アジア太平洋地域そして世界の平和を守るために活躍できる人材を育てていきたいと思っています。



板金工

施設部維持課 渡邊 吾朗さん



快適な職場をつくります。

米軍岩国基地施設部溶接工場は、鉄パイプや鉄板などの切断や溶接、鉄製のドアや戸車の組み立てや取り付け、ピットカバー・ブラケット・フレーム・支柱などの組み立てや修繕など、溶接に関連した仕事をしています。私の仕事は現場での監督(フォーマン)業務です。安全で安心な作業が行われる様に作業計画を立てています。また、オーダーを受け取り、図面、材料確認をして、現場での適切な人材配置を行っています。工場では溶接作業がメインの仕事です。金属を接合した溶接は人が書く文字と同じで、各個人の個性が有り、誰が溶接したものかすぐ分かり、おもしろいと思います。私が溶接工になった頃、職人の世界では、仕事は見て覚えろ、という風習でしたが、今は職人が若い溶接工に知識や技術を分かりやすく、親切に教えていて、若い人でも入りやすい職場になってきていると思います。工場では毎朝作業前、5分程度のミーティングを行い、事故の無い安全な職場を目指しています。ずばり目標は、安全で快適な職場環境をつくることです。

※フォーマン: 技能・労務関係の業務に従事する従業員を監督する職位。



冷蔵及び空気調節機械工

極東施設技術部隊 佐世保施設営繕課 加藤 雅史さん



前職が異分野でも研修制度が整っていて安心です。

米海軍佐世保基地内の施設全般に対する空調機器や冷蔵・冷凍設備の新設、修理、予防保全等の維持管理が主な仕事です。基地内の主要な建物は、全て空調設備が完備し、万一その運転が停止するような事になると、緊急事態として早急な対応が求められます。私達は高い技術力と良好なチームワークを駆使して、原因究明と迅速な復旧に努めます。お客様から感謝の言葉を頂く事が、大いにやりがいを感じます。入職する前は、全く違う分野の仕事に従事していた事もあり、職務を果たしていく事ができるかとても不安でしたが、この職場は研修制度が整っていますので、必要な技術研修などは望めば積極的に受講することが可能です。これからも、技能・知識・技術資格の取得などに併せ、英語力も身に付けながら、一日も早く職場の重要な柱の一つになる事が私の一番の目標です。



技師職

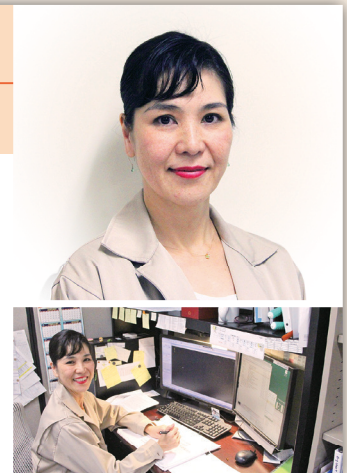
DPW技術企画実施部 トムブリン 美香さん



建物が完成し、引渡し完了した際にはやりがいを感じます。

基地内の施設の新築工事の立ち上げ及び企画書の作成から建物の引渡しまでを担当します。新築工事は、竣工するまで一事案につき約10年かかります。一つの建物を作るには関係者各位との交渉や調整が多く必要です。時間をかけて調整していった建物が実際に建ち、使用者に引渡しが完了した際にはやりがいを感じます。調整内容によっては、時差の異なる地域を何箇所も結び電話会議をこなしますが、やはり英語では苦戦します。今後はさらに英語力を磨き細かい調整もできるようにがんばりたいと思います。

※DPW(Directorate of Public Works): 公共事業局



さまざまな職種で働く在日米軍従業員

Introduction of USFJ Employees



ジャンナー

DPWオペレーションズ/メンテナンス部 櫻本 一輝さん



ピカピカになった施設は愛着が湧き、達成感も得られます。

キャンプ座間や相模原住宅地区内の施設を清掃かつ整然と衛生的に保ち、施設を利用する方々が快適に過ごせる環境を提供する清掃業務に従事しています。

担当エリアにおける建物の床、壁、天井の清掃、掃除機かけ、ガラス拭き、ブラインド清掃、ゴミ収集、トイレやシャワー室の清掃、消耗品の補充等可能な限りの清掃業務を果たし、現場の監督者として5名からなる班の班員の業務支援も行います。チームで行う作業はとても楽しく、充実できる作業です。特にマシンを使い、床を磨いてWAXを塗り直すことでピカピカに光った床には愛着が湧き、作業後にチームでの連帯感が生まれ、達成感も得られます。

これからもみんなで協力し合い、米軍基地内により環境を作りたいと考えています。



フォークリフト運転手

国防省カミサリー 黒川 武志さん



赴任してきた人達の快適な暮らしを支えています。

横須賀米海軍基地のカミサリー（スーパーマーケット）でフォークリフトオペレーターとして働いています。商品の受け取り、保管、棚出しの仕事の監督職（フォーマン）です。フォークリフトの運転能力、英語力、商品の管理能力、コミュニケーション能力を活かすことができます。

カミサリーストアは、アメリカから日本に赴任してきた人達の快適な暮らしを支えています。米国の食料品、雑貨と日本の食品を提供しており、私達が基地の人々の生活を支えていると感じます。特に台風や地震などの災害時には、水や缶詰を手にしてホッとされるお客様を見る度に、私達の仕事がいかに大切かを感じます。

職場には優秀な方が沢山いて、従業員全員が一生涯懸命業務に取り組んでおり、改善点を模索することを怠らず、日々精進し続けています。皆でもうワンステップアップして、さらに皆様に喜んで頂けるお店にしたいです。



小売店マネージャー

AAFES横田エクステンジ 相原 ありささん



米軍特有のプログラムを活用して、さまざまなことに挑戦しながらステップアップしていきたいです。

私が在日米軍基地で働きたいと思い始めたきっかけは、子供の頃に訪れたフレンドシップフェスティバルで、アメリカ軍属のファミリーの方がとても優しく接して下さったのが嬉しかったからです。当時は上手くコミュニケーションをとることができませんでした。その当時から異文化に興味を持ち始め、自身の人生の岐路に立った際に、基地で働いてみようと思ったのが始まりでした。最初に働き始めたのは、在日米海軍厚木基地でカウンターアテンダント職として約3年勤めました。この職場では様々な人種や国籍の方と触れ合う機会に恵まれ、ネイビーボールやクリスマスパーティーといった海軍ならではの行事に従事することができ、充実した日々でした。

仕事が慣れてくるにつれ、次へのステップアップを模索し始め、次のチャンスを掴んだのは今の職場である、在日米空軍横田基地のAAFESのリテール・シフトマネージャー職でした。

今までは全く異なる職種で、前職と同じサービス業ではありますが、お客様の流れも、時間の流れも全く異なる職場で初めは悪戦苦闘の日々でした。特に、マネージャーという立場なので時間の管理、優先事項、そしてアソシエイトとのコミュニケーションが重要であり、責任ある立場なので、日々の計画がとても大切です。

AAFESには様々なプログラムがあり、そのうちの1つであるRetail Management Academyという約4か月に亘るコースを受講しました。このコースはマネジメントに必要な経営、財務、人事に関する授業をアメリカ人も同様に受講する形式になっています。このプログラムを受講することで、AAFESの企業方針や、今まで知らなかった細かな知識を身に付けることができたので、とても良い経験になりました。こういった挑戦ができるのも米軍基地特有なものだと思います。これからもさまざまな事に挑戦して次へステップアップしたいと思います。



人事配置専門職

第35軍支援中隊 民間人事課 吉田 美和子さん



アメリカの情勢に直接関わる、働きがいのある職場です。

私は民間人事課でアメリカ政府職員の雇用を担当しています。主な職務は、三沢基地での勤務を希望するアメリカ政府職員の募集及び採用手続き、新しい職員のためにオリエンテーションを実施して三沢基地で勤務するにあたって知っておくべき規則や任務の説明、軍人の家族の方々への仕事の紹介などです。仕事を通して日本とは違うアメリカの様々な働き方や考え方に接し、学ぶことも多い職場です。応募してきた方々が希望していた職に就き、笑顔で初日を迎えられることは、担当した私にとってとても嬉しく喜ばしいことです。アメリカ本国の政策や様々な雇用規則の変化に伴い、空軍の他基地で行なわれるトレーニングに参加することもあります。日本にいながらアメリカ本国の情勢に直接関わることができる、とても貴重で働きがいのある仕事です。三沢基地は北日本にありますが、皆さんに働きやすい環境であると思っただけのよう、またもっと多くの人に三沢の良さを知ってもらい、働きたい基地の候補となるように努めていきたいと思っています。



事務職

兵站補給部(G4) グレット 実里さん



頑張っている日本人従業員の健康と安全をサポートしています。

私は沖縄県の海兵隊基地にあるG4(兵站部)の傘下にあるフードサービスランチで、メスホール(軍人の為の食堂)で働く日本人従業員の健康診断やトレーニングの計画、ユニフォームやベースパスのリクエスト、人事措置などの書類に携わる仕事をしています。海兵隊基地には8つのメスホールがあり、そこで働く日本人従業員は総勢360名を超えます。私たちの一番大事な職務は、笑顔で美味しく、そして安心安全な食事を衛生的な環境で提供する事です。そのため、海兵隊基地のメスホールではとても高い水準での衛生管理を行っています。事務職ではありますが、日々違う状況や対応を求められる事が多く、自分自身の学びにもなっています。職場の雰囲気は和気あいあいとしていて、楽しいです。軍人さんと日本人従業員が毎日コミュニケーションをしながら仕事を進めるので英語力や基本的なコンピュータスキルも事務職には必要です。異文化の中で自分のスキルアップをしながら、家族や友人達との時間もさらに充実させていきたいです。



情報処理技術専門職

在日米陸軍司令部人事担当 塩入 隆裕さん



在日米軍人とその家族の仕事や生活をサポートしています。

在日米陸軍司令部内でIT支援業務に従事しており、端末の操作方法から、システムの障害対応まで多岐にわたります。さらに在日米陸軍では多種多様な人員を採用すべく、ソーシャルネットワーク(SNS)を活用し、求人募集も行っております。日本全国で在日米陸軍での現地雇用者の仕事を認知してもらえるよう努めています。現在は、米軍司令部、日本政府の関係各署と連絡を取りミーティングに参加し、インターネットから募集可能な採用情報及び求人システムを導入する為の調整を行っています。最終的に求人募集の案内から採用までの全てのプロセスをオートメーション化し、よりスピーディーに新規従業員の採用につながるよう、IT専門職として人事部を支援しています。私達現地採用従業員は、在日米軍人とその家族が安心して快適に仕事や生活ができるようサポートします。その彼らに『日本に来てよかった、また日本に戻って来たい』と言われた時はやりがいを感じます。そしてより質の高いサービスを提供し続けていきたいと思ひます。



歯科衛生職

海軍第3歯科大隊 上運天 縁さん



前職の経験を活かしています。

患者さん(主に兵隊)は、年に1度の歯科検診を義務付けられており、ドクターの指示に従い、1日に7~8人程度、歯のクリーニングを行います。基地内で勤務する前は、民間で同じ歯科衛生士として働き、結婚、出産を経て仕事復帰の際、基地内で歯科衛生士を募集しており、タイミング良く採用が決まり働き始めました。歯科衛生士としてのやりがいは、状態の良くなかった患者さんが、時間と回数をかけてクリーニングしていく中で、改善が見られ、最後には「ありがとう」と笑顔で感謝してもらえることです。基地内従業員を目指される皆様、アメリカ文化に興味があり、多様な考え方を学びたい方は、是非、挑戦されてみてください。きっと働く中で、自分の持つ強さを学ぶことができますよ。

その他の職種に関する記事についても、エルモホームページ「各地の職場から」に掲載しています。
<https://www.lmo.go.jp/recruitment/index4.html>

